

# 平成26年度 朝霞地区福祉会事業報告

## 1 事業の概要

当福祉会は、昭和50年の設立以来39年間、朝霞市、志木市、和光市の広域的な社会福祉事業の主たる担い手として、安心・安全で多様な福祉サービスを展開し、地域福祉の向上に努めて参りました。

平成26年度においても、「みつばすみれ学園」、「すずらん」の障害児・者の2施設をはじめ、和光市から「ほんちょう保育園」、「にいくら保育園」の2園を受託運営するとともに、朝霞市の指定管理者として特別養護老人ホーム「朝光苑」等の管理運営、受託事業として「地域包括支援センター朝光苑」の運営を行いました。

### 新たな制度への対応

平成27年度から適用される社会福祉法人の新会計基準については、1年前倒しで、平成26年度予算から適用し、本年度決算が新会計基準による初めての決算となりましたが、円滑に行うことができました。

また、平成27年度から障害者雇用促進法が適用され、雇用する労働者の2%以上の障害者の雇用が求められることとなりますが、埼玉県障害者雇用サポートセンター等と連携を図り、朝光苑において、介護職員補助として2人（週30時間、週20時間）を採用することができました。

### 法人設立40周年

平成27年度に法人設立40年を迎えるにあたり、平成26年度は、職員による検討委員会を設置し事業検討を進め、今後の福祉会のあるべき姿、方向性を見出し、それを地域に発信していく事業案をまとめました。

## 2 理事会等の開催

### (1) 理事会

開催回数	開催日等			
4回開催	第129回	5月29日	第131回	10月1日
	第130回	8月25日	第132回	27年3月20日

### (2) 評議員会

開催回数	開催日等			
4回開催	第1回	5月22日	第3回	9月29日
	第2回	8月19日	第4回	27年3月13日

### (3) 運営協議会

開催回数	開催日等			
4回開催	第1回	5月 持ち回り開催	第3回	9月 持ち回り開催
	第2回	8月 持ち回り開催	第4回	27年2月18日

### 3 監事による監査

開催回数	開催内容等	
3回開催	決算監査	5月7日 対象：全施設
	中間監査	11月20日 対象：本部事務局、みつばすみれ学園、すずらん
		12月18日 対象：和光市ほんちょう保育園、和光市にいくら保育園、朝光苑

### 4 各種試験

#### (1) 職員採用試験

募集職種	試験内容	試験日	試験結果
保育士、児童指導員、 介護職員、事務員、 看護師	小論文 面接	平成27年1月17日	応募者：64人 合格者：8人
保育士、児童指導員、 看護師	面接	平成27年3月23日 平成27年3月27日	応募者：6人 合格者：4人

### 5 職員数

(平成27年3月31日現在／単位：人)

施設名	事務局長 施設長 副施設長			事務員 統括主査含			保育士 児童指導員 生活支援員 介護職員		看護職員		栄養士	児童発達支援責任者 サビ管理責任者 介護支援専門員 生活相談員 社会福祉士			合計	
	正	正	パート	正	パート	正	パート	正	正	パート		正	パート			
本部事務局	1	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	—
みつばすみれ学園	1	1	—	6	12(8.0)	1	—	—	1	—	—	—	—	10	12(8.0)	
すずらん	1	1	—	8	13(9.8)	1	—	—	1	—	—	—	—	12	13(9.8)	
ほんちょう保育園	1	1	—	9	24(17.6)	1	—	※2	—	—	—	—	—	12	24(17.6)	
にいくら保育園	1	※1	—	11	28(18.0)	1	—	1	—	—	—	—	—	14	28(18.0)	
朝光苑	2	2	2(1.8)	25	18(15.7)	6	2(2.0)	1	7	3(2.0)	—	—	—	43	25(21.5)	
合計	7	8	2(1.8)	59	95(69.1)	10	2(2.0)	2	9	3(2.0)	—	—	—	95	102(74.9)	

※1 ほんちょう保育園兼務

※2 にいくら保育園兼務

注1 正：正規職員

注2 ( )は常勤換算の人数

# 平成26年度 みつばすみれ学園事業報告

## 1 事業の概要

平成26年度の事業計画において、次の4点を事業目標に掲げ児童発達支援センターとしての取り組みを行って参りました。

### 児童の安全の確保と健康管理の推進

危険箇所の日常の点検や修繕の他、日々、反省会を行う中でヒヤリハットの報告会を行い、安全への注意喚起を行いました。また、整形外科、内科、歯科検診の実施の他、検尿や検便、生活リズム調査等を行って参りました。

### 多様化するニーズに対応する療育

利用を希望する児童や特に通所の要望が多い2歳児及び保育所や幼稚園との併行利用児童の受け入れを積極的に行い、待機児童の軽減に努めて参りました。

また、療育効果を上げるべく、職員の研修会への派遣は元より、日常的にお互いを高め合うOJTを意識して行いました。

### 施設機能を活用し、家族への支援、地域支援の充実

家族支援としては、父親学級(年2回・父69人、母17人)や祖父母参観日(年1回・10人)を設け、多くの方々のご参加をいただきました。また、日常的に付き添い兄弟児童の受け入れも行ってきております。

また、県からの委託事業(「障害児等療育支援事業」「子供の発達支援巡回事業」)を通して、学園内のみならず、地域に向けて活動の場の拡大にも取り組んで参りました。

子供の発達支援巡回事業では延べ45箇所の保育所・幼稚園を巡回するなど、地域から当該施設の専門性を求める声は増えており、その対応に努めました。

### 利用率向上とサービス向上への取り組み

利用率の向上を目指し、利用児童の積極的な受け入れを行って参りました。結果、契約児童数は延べ115人を数え、年間平均利用率は82.9%(平成25年度=74.1%)となりました。

また、障害種別や重度障害児の受け入れも行っており、利用児童数の増加と多岐に渡る障害や障害の重度化・重症化に対して、職員の資質の向上と能力の充実、療育支援サービスの向上を図る努力をして参りました。

## 2 主な事業の実施状況

### (1) 主な年間事業

月例事業	誕生会、地震・火災避難訓練、保護者連絡会、交流保育、身体測定、こころの発達相談・整形外科健診(月1回)、内科(2月1回) 理学療法士による機能訓練(週1回・必要に応じ)
4月	クラス懇談会
5月	児童検便(腸内細菌検査)、児童検尿、歯科検診
6月	父親学級、児童検便(ぎょう虫卵検査)
7月	七夕
8月	彩夏祭鳴子踊り参加(朝霞市)、園外プール、夏祭り
9月	祖父母参観
10月	運動会(宗岡第三小体育館)、クラス懇談会
11月	児童検便(腸内細菌検査)、児童検尿、歯科検診 講演会「障害特性に基づく療育実践」

12月	もちつき、クリスマス会
1月	父親学級
2月	豆まき、発表会
3月	卒園式、お別れ会

(2) 相談・会議等

相談等	①療育相談／来園・電話相談、個別・訪問・集団療育、健診、機能訓練 ②個別面談、クラス懇談会、保護者連絡会
会議等	①療育支援連絡会議(朝霞市・志木市・和光市) ②ケース検討会議、カリキュラム検討会議、クラス会議、職員会議 ③通園バス運行会議、給食検討会議
他機関等との交流	①朝霞・志木・和光の関係会議へ出席／障害者自立支援協議会、要保護児童対策地域協議会、育成保育関連会議 等 ②朝霞・志木・和光の療育グループや会議等へ職員派遣 等 ③和光特別支援学校評議員会 ④中学生職業体験の受入れ／朝霞第一中、朝霞第二中、志木中、宗岡中 ⑤地域の作品展等へ出展／太陽展、志木市総合福祉センターまつり、向陽祭、チャレンジド作品展 等 ⑥施設便りの発行・配布(月1回)

3 利用状況

児童在籍状況(契約児童)

(月初日在籍数：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	27年1月	2月	3月	合計
朝霞市	34	34	35	35	37	37	39	39	41	40	43	43	457
志木市	22	22	23	24	26	26	27	28	26	25	25	25	299
和光市	34	34	38	38	40	40	42	42	42	41	40	40	471
合計	90	90	96	97	103	103	108	109	109	106	108	108	1,227
入所者数	23	6	1	0	6	6	1	1	0	3	1	0	48
退所者数	0	0	0	0	1	0	0	1	3	1	1	28	35

※平成26年度継続児童67人/4月1日付入園児=23人

4 外部協力・援助等一覧

(1) 寄附一覧(現金) ※印はすずらんととの折半額

—敬称略—

期日	寄附者	金額
8/22(夏祭り)	朝霞市北部地区民生委員児童委員協議会	5,000円 ※
	朝霞ライオンズクラブ	5,000円 ※
	柴崎健司(だんご販売の売上金)	5,000円 ※
(H27)2/23	第一生命労働組合池袋総合営業職支部	10,000円
3/26	鈴木重光	15,000円
3/27	栗原友介(嘱託医報酬分)	415,616円
合計	6件	455,616円

(2) ボランティアの受入れ

行 事	団 体	延べ人数
夏 祭 り(8/22)	製作・準備(08/08) : 1 団体(20人) 当日 : 4 団体(66人)、個人(4人)	90人
運 動 会(10/18)	当日 : 1 団体(10人)、個人(1人)	11人
もちつき(12/5)	当日 : 1 団体(15人)	15人
クリスマス会 (12/22)	製作・準備(12/10) : 1 団体(22人) 当日 : 1 団体(15人)	37人
通年ボラ	(保育・製作・付添い児) : 個 人(18人)	312人
合 計		465人

(3) 地域施設との交流(集団交流)

対 象	交 流 先	回 数
あゆみクラス : 2~5歳児	朝霞市 : 北朝霞保育園	10回
ふたば1クラス : 3~5歳児	志木市 : 北美保育園	7回
ふたば2クラス : 3~5歳児	朝霞市 : さくら保育園	7回
合 計	延べ3機関	24回

(4) 見学研修等受入れと職員派遣

	件 名	実施日数	機 関	延べ人数
受入	卒園・退園児の引き継ぎと相談	3日	2機関	7人
	学園療育についての見学と体験	16日	16機関	51人
	学園利用児の様子観察	9日	7機関	19人
	次年度就学児・移行児の様子観察	6日	4機関	15人
	学園見学(入園希望者、電話相談など)	113日	—	151人
	中学生の職業体験	4日	4機関	15人
派遣	育成保育検討会・審査会	3日	3機関	3人
	育成保育対象児の様子観察	1日	3機関	1人
	フォローグループの援助	12日	1機関	12人
	在園・退園児などケースカンファレンス	4日	4機関	4人
	一時保育についての検討会	1日	2機関	1人

(5) 実習受入れ

- ア 介護等体験実習 1学校 延べ 4人  
 イ 社会福祉施設実習 11学校 延べ13人 合計: 延べ12学校 延べ17人  
 ウ 実習受入れ校

- ・十文字学園女子大学
- ・東京家政大学短期大学部
- ・星美学園短期大学
- ・草苑保育専門学校
- ・埼玉学園大学
- ・道灌山保育専門学校
- ・大東文化大学
- ・埼玉福祉専門学校
- ・秋草学園短期大学
- ・東京福祉大学
- ・首都医校
- ・埼玉東萌短期大学

## 6 障害児等療育支援事業実績（療育相談利用状況）

（延べ回数）

	①在宅支援 訪問療育等指導事業		②在宅支援 外来療育等指導事業			③施設支援 一般指導 事業	①～③ の合計	関係機関 との連携
	巡回相談	訪問健康診査	発達相談	療育	検診			
朝霞市	10	0	53	0	8	22	93	37
志木市	0	0	38	0	7	13	58	32
和光市	0	0	31	0	0	13	44	32
新座市	0	0	1	0	0	0	1	0
その他	0	0	13	0	0	10	23	6
合計	10	0	136	0	15	58	219	107
	10		151					

## 7 子供の発達支援巡回相談事業実績

（延べ箇所数）

	朝霞市	志木市	和光市	新座市	合計
保育園	12	6	0	4	22
幼稚園	0	11	0	8	19
子育て支援センター	1	1	2	0	4
合計	13	18	2	12	45

# 平成26年度 すずらん事業報告

## 1 事業の概要

### 利用状況

平成26年度の利用状況については、定員40人に対する登録者は52人であり、年間利用率は90.3%、前年度比3.7ポイントの上昇を図ることができました。

### 利用者支援

利用者に対しては「充実した日常生活の提供、健康づくりの取り組み、個別支援の充実」を基軸とし、利用者にとってより高い満足感と達成感等が得られるよう支援を行いました。

作業支援においては、その成果が目に見えるように、展示や各種イベント時の販売、リサイクル作業等を積極的に行いました。更に畑では多くの作物に恵まれ、販売等を行うことにより、人に貢献しているということを実感するなど、施設から地域へ参加する活動を続けて行ってきました。身体の状態によっては建物内の活動に限定される場面もありますが、意思の尊重を第一義とし、可能な限り一人にひとつの役割を担ってもらい、挨拶の号令や各種行事の委員等を職員と一緒にを行うことで役割意識を醸成していけるよう、取り組みを続けてきました。

また、主要行事や季節行事等を開催し、ボランティア活動の受け入れを通して、地域との関わりを深める機会を設ける他、所内でのクラブ活動やティータイムを開催し、利用者間交流を促進する等、精神生活が豊かになるように年間を通して実施をしました。

### 今後の課題

利用者の傾向としては、日常生活動作に対する介護量の増加、医療的ケアの対象者の増加等、全般的に身体状況の低下が見られています。

また、保護者の高齢化による家庭介護力の低下等の状況は、利用者の生活変化における一因でもあり、日々の通所が困難になる事例も見受けられました。今後も利用者個人の生活背景に応じた支援が必要とされ、状況に応じた柔軟な対応をしていくことが求められていることと思われます。

## 2 主な事業の実施状況

### (1) 主な年間事業

月例事業	誕生会(それぞれの誕生日に実施)、地震・火災避難訓練、身体測定、製作品販売、音楽療法(隔月)、ティータイム、クラブ活動(年11回)、健康診断等/内科・精神科・整形外科・理学療法(週1回)
4月	出発式、春ハイキング(2グループ)
5月	端午の節句、春ハイキング(1グループ) 運動会(宗岡第二中体育館)、歯科検診
6月	検便(ぎょう虫卵検査・腸内細菌検査)
7月	七夕 希望制バス旅行(4回/別所沼公園、イオンモール北戸田店、陸上自衛隊広報センター、所沢航空発祥記念館)
8月	彩夏祭鳴子踊り参加(朝霞市)、希望制バス旅行(2回/埼玉県庁コトナカフェ、彩の国くらしプラザ)、夏祭り(みつばすみれ学園と合同開催)
9月	ぶどう狩り、お月見会、定期健康診断(胸部レントゲン、血液検査を含む) 希望制バス旅行(1回/宇宙科学博物館)、映画鑑賞会
10月	秋ハイキング(各グループ)、検便(ぎょう虫卵検査・腸内細菌検査)、
11月	すずらん祭り
12月	もちつき会、クリスマス忘年会
1月	初詣、書き初め

2月	豆まき、カラオケ演芸大会
3月	ひな祭り会
通年	希望制小人数旅行(12回41人／伊予北戸田店、サンシャイン水族館、東武動物公園、サンシャイン60展望台、エピソード品川水族館、森林公園、別所沼公園、入間方面ドライブ、森永グリコ工場、川越散策、シタックスカラオケ、東京スカイツリー)

(2) 会議等

施設内会議	①職員会議(毎月) ②給食会議(年3回) ③通所バス運行会議(毎月) ④ケース支援・打ち合わせ会議(毎日) ⑤個別支援計画会議(随時) ⑥支援グループ会議(随時) ⑦保護者と施設間連絡会議(年3回) ⑧衛生委員会 ⑨身体拘束廃止/事故防止委員会 ⑩医療ケア委員会
関係機関会議	①関係市担当者と施設間連絡会議(年3回) ②4市医療職ネットワーク会議(年4回)

3 利用状況

(1) 市別在籍利用者数

(月初日在籍数：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	27.1月	2月	3月	合計
朝霞市	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144
志木市	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	360
和光市	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120
合計	52	52	52	52	52	52	52	52	52	52	52	52	624

(2) 障害程度別内訳

(H26.4.1現在：人)

療育手帳 所持者	療育手帳 のみの者	身体障害者手帳を併せ持つ者						合計	
		1種1級	1種2級	1種4級	2種2級	2種4級	2種5級		
㊤	39	13	14	7	1	1	1	2	26
A	7	6	1	0	0	0	0	0	1
B	4	3	0	0	0	0	0	1	1
無し	2	0	2	0	0	0	0	0	2
合計	52	22	17	7	1	1	1	3	30

※車椅子使用者18人、歩行不安定時車椅子使用者5人、全盲1人

4 外部協力・援助等一覧

(1) 寄附一覧(現金) ※印はみつばすみれ学園との折半額

—敬称略—

期日	寄附者	金額
5/17(運動会)	和光ライオンズクラブ	5,000円
8/22(夏祭り)	朝霞市北部地区民生委員児童委員協議会	5,000円※
	朝霞ライオンズクラブ	5,000円※
	柴崎健司(だんご販売の売上金)	5,000円※
11/8(すずらん祭り)	和光ライオンズクラブ	5,000円
	志木ライオンズクラブ	10,000円
12/25	栗原友介(嘱託医報酬分)	250,098円
(H27)3/26	鈴木重光	15,000円
合計	9件	300,098円



(2) 地域との交流

通 年	新河岸川「川の国応援団美化活動団体」清掃活動実施、 志木市商工会「かっぱふれあい館」出店、宮戸橋作品等販売(年6回)
10/29	北足立郡市町人権フェスティバル(上尾市)参加
11/1	すわ緑風園祭りへ展示(施設紹介と作品展示)
12/3～9	和光市チャレンジド展示
12/7	志木市障害者理解促進事業映画上映イベントへ展示と作品販売
(H27) 1/27	利用者部会(埼玉県発達障害福祉協会)参加
3/9	和民食事会(和民提供)
3/15	NPO法人キラキラ設立記念講演会 展示作品販売
3/28	志木市総合福祉センター利用団体交流会 展示と作品供与

(3) 実習生受入れ

産業現場実習	延べ 56日	5 校	延べ 13人	所沢おおぞら・和光・和光南特別支援学校
中学生職業体験	延べ 9日	3 校	延べ 9人	志木中・朝霞一中・朝霞三中
保育士養成実習	延べ 10日	1 人	延べ 10人	秋草学園短期大学

(4) 施設見学者(関係機関)

8/5	和光特別支援学校教員 4 人	8/12	和光特別支援学校教員 3 人
8/11	和光特別支援学校教員 3 人	8/15	和光市社会福祉協議会 さつき苑

(5) ボランティア受入れ

通 年(茶道・組ひも・畑)	個人(3人)	延べ80人	11/8 (すずらん祭り)	個人(7人)	延べ 7人
8/22 (夏祭り)	5団体(67人)、個人(2人)	延べ69人	12/6 (もちつき)	1団体(20人)	延べ20人
2/6 (カラオケ演芸会)	個人(2人)	延べ 2人			

(6) その他

年11回	朝霞市美容師組合ボランティアの会による美容整髪(希望者対象：有料)
------	-----------------------------------

# 平成26年度 和光市ほんちょう保育園事業報告

## 1 事業の概要

### 利用状況

保護者の就業状況により、子どもの保育時間の延長や土曜日保育利用が増えてきました。保育時間が長いことや登園日数が増えることにより、体調を崩すことがないよう、子ども達の様子の把握に努め、変化があれば保護者へ伝えるようにしてきました。

### 健全な育成の為の取り組み

子ども達一人ひとりの個性や個人差を把握しながら、自発性、主体性を尊重し、安心し安定した環境の中で、「心身ともに健康な体づくり」を推進して参りました。また、様々な世代の人達とのふれあいを通じて、愛情を感じ、自己肯定感を持ち、更に、異年齢・同年齢との関わりの中で、協調性を育み、将来に向けたより良い人間関係が築けるよう取り組んで参りました。

特徴ある取り組みとして、音楽表現や運動プログラム、食育を取り入れた保育においては、感覚機能を促し創作力や表現力、意欲や自信を育て参りました。障がいや発達ゆやかな子の保育においては、専門機関との連携を図りながら、一人ひとりの発達や状況に応じた保育を行って参りました。就学を迎える5歳児においては、小学校や保育クラブとの交流を経て、スムーズな移行を目指して参りました。

### 地域支援

園開放事業「あそぼう会」を行い、親子遊びの提供や、親子でより良い関係に繋がる配慮をして参りました。育成一時保育については、申し込み数が多く利用児童が安定し、保護者が安心して利用できるように努めて参りました。

## 2 主な事業の実施状況

### (1) 主な年間事業

月例事業	避難訓練（地震または火災）、防犯対策訓練（3回実施、県警防犯指導1回、実技指導）、誕生会、身体測定、絵本とお話の会、園だより、クラスだより、献立表、ほけんだより、地域交流事業園開放、市内会議（事業者会議、研修担当会議、栄養士会議、看護業務会議など）
4月	受入れ保育、5歳児親子遠足全クラス懇談会、
5月	4歳児親子遠足、保育参加開始、内科健診、5歳児朝光苑デイ交流
6月	ありがとうの日、お泊まり保育、5歳児茶道、歯科検診、消防署立ち会い避難訓練 保育参加
7月	保育園運営委員会、七夕、じゃがいも掘り、わっこまつり、流しそうめん、巡回相談保育参加終了、防犯訓練
8月	彩夏祭鳴子踊り参加（朝霞市）、5歳児茶道
9月	大規模地震を想定した児童引き取り訓練、十五夜、おじいちゃんおばあちゃんの日、保育参加開始
10月	運動会、5歳児茶道、5歳児本町小給食見学、本町保育クラブ交流、5歳児朝光苑5歳児サンマ焼き、保育参加
11月	2・3歳児親子ふれあい会、5歳児懇談会、焼き芋会、5歳児喫茶サロン交流会、内科健診、みにみにみゅうじっく、保育参加終了
12月	巡回相談、発表会、クリスマス会、大根・ニンジン掘り、4歳児メトロ検車区見学
1月	もちつき会、2歳児懇談会、0・1歳児懇親会、防犯訓練

2月	節分、保育園運営委員会、5歳児茶道、防犯訓練（県警指導班立ち会い）
3月	ひなまつり、卒園式、入園説明会、卒園思い出遠足

**(2) 児童の健康管理**

- ・ 身体測定、内科健診（2回）、歯科検診、乳児健診、ぎょう虫検査、尿検査
- ・ 手洗い指導、歯磨き指導（看護師） 対象／3・4・5歳児

**(3) 異年齢交流事業**

- ・ 3～5歳児の異年齢グループ活動
- ・ 5歳児赤ちゃん当番

**(4) 音楽表現遊び**

- ・ 音楽を通じた表現力の養成。

**(5) 運動プログラム**

- ・ 柳沢運動プログラムに基づき、運動能力、姿勢保持能力、生活能力の向上。

**(6) 特別保育事業**

- ・ 巡回相談／4人

**(7) 世代間交流**

- ・ 敬老の日におじいちゃん、おばあちゃんを招待／4・5歳児
- ・ 朝光苑デイサービスセンター交流（2回）、本町喫茶サロン交流（3回）／5歳児

**(8) 地域交流事業**

- ・ あそぼう会（園の開放）／年16回、利用親子延べ人数198人
- ・ 行事招待／わっこまつり（卒園児、地域住民）、運動会（卒園児、地域住民）、焼き芋会（あそぼう会親子）、もちつき会（あそぼう会親子、保護者）
- ・ 心の教育推進活動あいさつ運動／4月、9月、1月
- ・ 和光市図書館図書団体貸し出し利用
- ・ 本町保育クラブとの交流
- ・ 地域高齢者の喫茶サロン（市のウェルカム事業）と5歳児交流
- ・ 食育研究ボランティア（大根堀り）
- ・ 茶道ボランティア（5歳児対象）
- ・ 絵本とお話の会ボランティア（5月～27年2月・9回）

**(9) 食育・調理保育**

- ・ 調理保育／3・4・5歳児（季節行事関係、社会行事関係）
- ・ 畑での野菜栽培／キュウリ、トマト、キャベツ、ラデッシュ、ナス、ジャガイモ、人参、絹さや、小松菜、サニーレタスゴーヤ、三尺ささげ
- ・ 食育指導／だしの試飲、食べ物と身体の関係（栄養士） 対象／3・4・5歳児

**(10) 保育参加保護者**

- ・ 0・1・2歳児 母26人、父5人 / 3・4・5歳児 母17人、父8人

(11) 地域見学者

- ・ 妊婦 9人、0歳児 31人、1歳児 9人、2歳児 6人、3歳児 1人

(12) 実習生・ボランティアの受入れ

- ・ 保育実習生 4校・8人
- ・ 看護実習生 2人
- ・ 裁判所調査官研修 4人
- ・ 和光市新任教員研修 2人
- ・ 職業体験 3校・11人（大和中、和光第二中、和光高校）
- ・ ボランティア 26人

3 利用状況

(1) 児童在籍状況

月初日在籍児童数

(単位：人)

対象 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	26年 1月	2月	3月
0歳児	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
1歳児	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
2歳児	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17
3歳児	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
4歳児	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
5歳児	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21
合計	99	99	99	99	99	99	99	99	99	99	99	99

平均在籍率	∴ 110.0%	土曜日平均利用者数	∴ 16.7人
-------	----------	-----------	---------

(2) 育成一時保育事業

(単位：人)

人数 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	27年 1月	2月	3月	合計
登録人数	23	23	24	23	24	25	28	28	29	30	30	31	—
利用延人数	52	51	57	58	57	43	58	46	47	54	52	34	609

# 平成26年度 和光市にいくら保育園事業報告

## 1 事業の概要

### 保 育

平成26年度はこれまで取り組んできた異年齢保育への取り組みを強化することを目的としてグループで活動する時間を長く設定し、グループ活動中心の生活にしました。そのために、3・4・5歳児の異年齢グループをそれまでの3グループから4グループにすることで集団の人数を少なくし、保育士の目がより届きやすい状況を設定しました。

食育の取り組みの一環として近隣の農家に協力をいただき、収穫体験（玉ねぎ、じゃがいも）を行ってきましたが、26年度は新たに「大根掘り」を行いました。収穫した野菜を利用したり季節の素材や行事に合わせた調理保育を実施しました。

### 保護者支援・地域支援

園開故事業への参加者が前年より大幅に増えました。その中で繰り返し来園される保護者からの子育て相談を通じて保育所体験につながるケースが2件ありました。

保育園の入園希望の見学者が前年度より増加しました。特に、新年度の入園申請の受付直前時期に見学が集中しました。

## 2 事業の実施状況

### (1) 主な年間事業

月例事業	火災避難訓練（毎月）、地震避難訓練（隔月）防犯訓練（3回）、消防署等立会訓練（火災1回、防犯1回）、布団乾燥、市内保育園関係会議（事業者連絡会議、育成保育連絡会議、研修委員会、看護業務会議、栄養士会議、幼保小連絡協議会、心の教育推進会議）園だより「そよかぜ」、クラス・グループだより、保健だより「げんきっこ」（各12回発行）、献立表（毎月発行）
4月	進級式、懇談会（0歳～2歳）、わくわく遠足（5歳児）
5月	懇談会（3～5歳）、園庭で遊ぼう会（1・2歳）
6月	小学校交流（北原小1年生）、保育園運営委員会
7月	お泊り保育（5歳児）
8月	彩夏祭鳴子踊り参加（4・5歳児）、学童クラブ交流（新倉）
9月	児童引取り訓練、世代間交流
10月	運動会、わくわく遠足（4歳児）
11月	芋煮会（3～5歳児）、カレーの会（3～5歳）
12月	発表会（3～5歳児）、もちつき会
1月	小学校交流（新倉小学校）、保育園運営委員会
2月	懇談会（0歳～5歳）、小学校交流（北原小学校）
3月	思い出遠足（5歳児）、卒園式、入園説明会、お別れ会

### (2) 児童の健康管理

- ・ 身体測定（毎月）、内科健診（5月、11月：尿検査も合わせて実施）
- ・ 乳児健診（5月～27年3月の隔月、3月は新入園予定乳児も含む）
- ・ 歯科検診 6月、ぎょう虫卵検査 6月
- ・ 巡回相談（6月、11月 臨床心理士による対象児童の観察と助言）

### (3) 地域交流事業

- ・ 園開放（5月～27年2月・毎週火曜日）30回実施・延べ参加親子214組
- ・ 地域在宅親子講座 5回実施・延べ参加親子22組
- ・ 和光病院交流（4歳児・6回実施）
- ・ 和光市の福祉の里交流（5歳児・2回実施）
- ・ 絵本の読み聞かせ（ボランティア「ひまわりクラブ」8月を除く月1回）

### (4) 特別保育事業

- ・ 年末保育（12/29・13人、12/30・9人）
- ・ 親子支援教室「クローバーグループ」毎月1回実施・全10回（4、1月は除く）
- ・ 保育参加（5/12～1/30 延べ参加人数87人）
- ・ 保育所体験 2人利用・各8回ずつ

### (5) 実習生・ボランティアの受け入れ

- ・ 保育士実習 3校・5人（東洋大学・貞静学園短大・埼玉学園大学）
- ・ 保育士養成学科インターシップ 3人（国学院大学・貞静学園短大・聖徳学園短大）
- ・ 和光市立小中学校初任者教員研修 2日間・3人
- ・ 司法研修所家庭裁判所調査官見学実習 2日間・4人
- ・ 中学生・高校生体験学習 延べ19人（大和中・和光第2中・和光第3中・和光高校）
- ・ 体験ボランティア等 延べ35人

※ 見学の受け入れ（入園前の事前見学）65人

## 3 利用状況

月初日在籍児童数（育成児童／3歳児1人 計1人）

（単位：人）

月 対象	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	27年 1月	2月	3月
0歳児	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
1歳児	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19
2歳児	24	24	24	24	24	23	24	24	24	24	23	23
3歳児	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26
4歳児	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28
5歳児	23	24	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
計	129	130	131	131	131	130	131	131	131	131	130	130

平均在籍率	118.6%	土曜日平均利用者数	21.5人
-------	--------	-----------	-------

# 平成26年度 朝光苑事業報告

## 1 事業の概要

介護老人福祉施設事業、在宅者福祉事業とも、基本理念「地域に生きる、安心をつくる、手をつなぐ」の三指標に基づき、各事業が持つ機能を活用し、入居者及び利用者が地域で安心して暮らせるよう、個々人のニーズを把握し、質の高いサービスの維持と更なる向上に努めて参りました。

(1) 介護老人福祉施設事業においては、入所者の日常生活をはじめ、機能訓練、健康管理などの支援を行い、安定した生活を送ることができました。在籍状況は、定員75人のところ3月末73人で、月平均在籍者は71人でした。延べ入院者数が前年度と比較して40%も増加しており、年間利用率は89%で前年度比2.4%減少しました。

(2) 短期入所生活介護事業においては、1月のインフルエンザ集団感染発生のため、受け入れ制限をとった影響もあり、利用率は前年度比2.4%減少しました。

(3) デイサービス事業においては、延べ利用者数5,899人、1日平均利用者数19.7人(定員25人)で、年間平均利用率は78.9%で前年度比6.4%増加しました。

(4) 居宅介護支援センターにおいては、延べ956件のケアプランを作成し、月平均79.7件で、目標達成率は99.6%でした。

(5) 地域包括支援センターにおいては、延べ1,524件の介護予防ケアプランを作成し、目標達成率は121.0%でした。また包括的支援事業として、介護予防活動の支援、認知症サポーターの養成、介護支援専門員への相談や研修などの支援を行いました。

## 2 各事業の実施状況

### (1) 介護老人福祉施設事業

#### 1) 主な事業

月例事業	誕生会、注文買物、店屋物の日、音楽療法、理髪、嘱託医健診(内科/週2回、精神科/月2回)、理学療法(月2回)
4月	お花見散歩、料理クラブ
5月	菖蒲湯、端午の節句、母の日の祝い会、日帰り旅行(朝霞駅散策)
6月	父の日の祝い会、料理クラブ、日帰り旅行(イオン高島平)
7月	七夕、地震避難訓練
8月	料理クラブ、彩夏祭花火見学
9月	秋遊会、火災避難訓練
10月	胸部レントゲン撮影、インフルエンザ予防接種、日帰り旅行(川越市内)、料理クラブ
11月	日帰り旅行(板橋子ども動物公園)
12月	年末お楽しみ会(ご家族参加)、ゆず湯、料理クラブ、火災避難訓練
1月	正月遊び、書初め
2月	豆まき
3月	ひな祭り

#### 2) 利用状況(平成27年3月31日現在)

(ア) 入退所の状況

(単位:人)

	現入所者			入退所者数	
	男	女	計	入所	退所
合計	23	50	73	22	20

## (イ) 在籍状況

(単位：人)

人数 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
当月初	71	70	72	71	70	70	70	71	70	72	73	72	*
入所者	0	4	0	0	2	0	3	4	3	1	0	5	22
退所者	2	1	1	1	2	0	2	5	1	0	1	4	20

※年間利用率：89.0%

## (ウ) 介護度別構成

要介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
人数(人)	1	9	14	21	28	73
割合(%)	1.3	12.3	19.2	28.8	38.4	100.0

※平均要介護度：3.9

## 3) 外部協力・援助等

## ① ボランティア受け入れ

## (ア) 団体 5団体

ボランティアあすなろ、すずらんグループ、虹の会、ボランティアハーモニカ、楽脳体操

## (イ) 個人 24人

## (ウ) 活動内容 ※延べ人数=814人 月平均=67.8人

- ・ レクリエーション活動／七宝焼きクラブ、書道クラブ、詩吟クラブ、大正琴クラブ、踊り、体操、ギター演奏、ピアノ演奏、琴演奏
- ・ 生活支援活動／シーツ交換、おむつたたみ、洗濯物たたみ、繕い物、車椅子清掃、散歩の付添い、行事手伝い

## ② 地域との交流

## (ア) 交流／朝霞ボーイズガールズスカウト、朝霞第一中学校生徒七夕飾り、野田ピアノコーラスとフラダンス、向陽園ふれあいの集い作品出展、白百合幼稚園児童クリスマス訪問

## (イ) 体験ボランティア／朝霞市社会福祉協議会ワークキャンプ

## (ウ) 体験研修／朝霞市役所新任職員、朝霞市教育委員会5年次教員、朝霞西高等学校新任教員

## (エ) 職業体験／朝霞第三・第五中学校生徒

## ③ 実習受け入れ

朝霞准看護学校、東京福祉保育専門学校、東洋大学、文京学院大学、教員特例法介護体験(県社協)、朝霞市インターンシップ、浦和短期大学、日本福祉大学計：33人

## ④ 面会者数

延べ人数	1日平均人数
5,479人	15.0人

## (2) 短期入所生活介護事業

目標：利用率90.0%

(単位：人)

人数 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	34	40	36	35	38	31	32	32	34	28	31	35	406
延べ人数	360	365	337	359	391	339	363	365	372	269	299	395	4,214

※1日平均利用者数：11.5人(定員14人) ※年間利用率：82.5%



### (3) デイサービスセンター事業

#### 1) 主な事業

月例事業	誕生日会、PTリハビリ、体重測定		
4月	お花見	10月	秋の味覚（サンマ焼き）
6月	梅ジュース作り	12月	年末お楽しみ会
7月	スイカ割り	1月	もちつき
9月	外出リハビリ（ブドウ狩り）		

#### 2) 利用状況 目標：利用率70.4% (単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	64	65	69	63	62	66	66	68	65	60	63	62	773
延べ人数	490	506	524	532	492	510	560	480	461	443	423	478	5,899

※開所日／299日 1日平均利用者数／19.7人（定員25人）

※平均利用率／78.9%

#### 3) 外部協力・援助等

##### ① ボランティア受け入れ

	回数	活動内容
個人	延べ50回（3人）	書道、踊り、音楽活動
団体	延べ58回（2団体）	レモンの木（マッサージ）、すずらんグループ（行事介助）

##### ② 地域との交流

和光市ほんちょう保育園（2回）、朝霞市栄町保育園（2回）

### (4) 居宅介護支援事業

#### 1) 利用状況 目標：ケアプラン作成件数（※）960件 (単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
居宅介護支援件数※	69	71	77	82	84	87	83	85	83	80	77	78	956
介護予防支援件数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
認定調査件数	3	3	3	4	2	2	2	2	2	2	2	2	29
住宅改修理由書作成件数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
福祉用具申請手続件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

### (5) 地域包括支援センター事業

#### 1) 主な事業

- ① 総合相談・支援業務：地域支え合いネット講座
- ② 権利擁護業務：認知症サポーター養成講座
- ③ 包括的・継続的ケアマネジメント業務：ケアマネージャー支援講座
- ④ 介護予防ケアマネジメント業務：

2) 利用状況 目標：ケアプラン作成件数 (※) 1, 260件 (単位：件)

件数 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
介護予防支援件数※	120	123	128	127	121	124	124	128	127	134	134	134	1,524
二次予防対象者介護予防支援件数	2	0	2	16	6	4	0	1	32	0	1	6	70
住宅改修理由書作成件数	2	1	2	3	0	1	1	0	0	0	0	0	10

3 会議・委員会

(1) 会議

①役付会議(月1回)②各部署(特養・デイ・地域包括)会議(月1回)③全体会議(年2回)

(2) 委員会

①運営委員会(年2回)②優先入所検討委員会(月1回)③苦情解決委員会(年1回)  
 ④感染症対策委員会(年4回)⑤事故防止対策委員会(年4回)⑥身体拘束廃止委員会  
 (年4回)⑦給食委員会(年2回)⑧衛生委員会(月1回)⑨メンタルヘルス委員会(年  
 4回) \*①②③は外部委員含む

4 視察研修

吹上苑(特養・デイ・包括・居宅)(鴻巣市)	社会福祉法人えがりて
-----------------------	------------